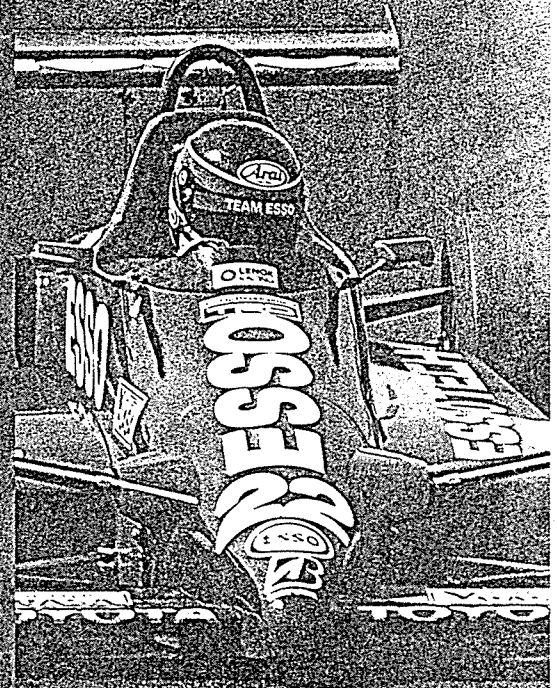


FTA
FORMULA TOYOTA ASSOCIATION

1992



FORMULA TOYOTA
ESSO *Challenge*

FTA
FORMULA TOYOTA ASSOCIATION

日本/トヨタ自動車株式会社 (FTA)
〒400-0001 静岡県浜松市東区矢野原4-1-1
TEL:053-4401128
FAX:053-4401129
E-MAIL:toyota@toyota.co.jp

日本/エスソ株式会社
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-3-1
TEL:03-55611111
FAX:03-55611112
E-MAIL:essocorp@essocorp.com

日本/アライ株式会社
〒410-0001 静岡県浜松市東区大塚1-1-1
TEL:053-4401111
FAX:053-4401112
E-MAIL:arai@arai.co.jp

日本/オリーブフィアット株式会社
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-3-1
TEL:03-55611111
FAX:03-55611112
E-MAIL:oliviofiat@oliviofiat.com

日本/トヨタ自動車株式会社
〒400-0001 静岡県浜松市東区矢野原4-1-1
TEL:053-4401128
FAX:053-4401129
E-MAIL:toyota@toyota.co.jp

1992年度シリーズ開催のご挨拶

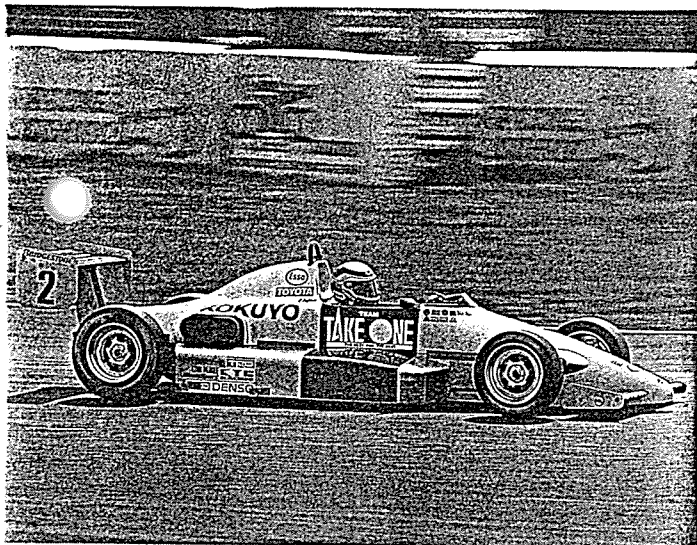
1990年9月より、エッソ石油株式会社との冠協賛を得てトヨタ自動車株式会社及びフォーミュラトヨタ・アソシエーション(FTA)が開催しておりますフォーミュラカーによりますワンメイクレース「FORMULA TOYOTA ESSO Challenge」も好評のうちに3シーズン目を迎えることができました。これも主催者ならびにご後援各社のご支援の賜物と、深く感謝いたしております。

トヨタのハイパワーツインカムエンジン(4A-G)を搭載したマシンによるこのレースシリーズは、F3への登龍門として位置づけられるものであり、シーズンを重ねるごとに参加台数も増加し、ますます盛り上がりを見せております。

1982年より、本格的なレーシングマシンに仕上げられたN2仕様のスターレットによるワンメイクレース(スターレットグラッドカップレースシリーズ)をスタートさせて以来、今年には11年目にあたります。その間、トヨタは新型車両の投入、グループA規定の採用等、常に日本のワンメイクレースシーンをリードし続けて来たと言っても過言ではありません。

そしてこれからも、トヨタ自動車株式会社及びフォーミュラトヨタ・アソシエーション(FTA)はまったく新しいフォーミュラカーによるワンメイクレースという新分野を通してモータースポーツ全体の発展に寄与してまいります。当シリーズ開催にあたりましては、皆様の暖かいご支援、ご指導をお願いする次第です。

平成4年1月
フォーミュラトヨタ・アソシエーション(FTA)



FORMULA TOYOTA

●開催日程

開催日程

開催日	競技会名	場所	主催
第1戦 3/28-29	筑波チャレンヂカップレース第2戦	筑波	TMSC
第2戦 4/11-12	富士F3000・キャビンインターナショナルフォーミュラカップレース	富士	VICIC/テレビ朝日
第3戦 5/2-4	全日本富士1000kmレース	富士	TMSC/VICIC
第4戦 6/6-7	筑波チャレンヂカップレース第4戦	筑波	TMSC
第5戦 8/1-2	SUGO F3000・NIPPON SHINPAN SUPER CUP	SUGO	VICIC/奥州VICIC/SSC
第6戦 9/5-6	富士F3000・NIPPON SHINPAN SUPER CUP・FUJI INTER	富士	VICIC/FISCOクラブ/富士スピードウェイ
第7戦 9/19-20	ハイランドグループA 300km選手権レース	仙台	VICIC/奥州VICIC
最終戦 11/6-8	INTER-TEC	富士	VICIC/フジテレビ

(西日本シリーズ)

開催日	競技会名	場所	主催
第1戦 3/14-15	T1サーキット英田グループA 300kmレース	T1	TMSC/VICIC/SCCN/AMSC
第2戦 4/4-5	MINE F3000・Nippon Shinpan Super Cup MINE ALL STAR	MINE	MINEサーキット/VICIC/
第3戦 5/9-10	T1サーキット英田F3チャンピオンシップレース	T1	TMSC/VICIC/SCCN/
第4戦 6/27-28	MINE F3・レースオブフォーミュラジャパン	MINE	MINEサーキット/VICIC/
第5戦 7/11-12	MINE N1耐久・ベストドライバーズ400kmレース	MINE	MINEサーキット/VICIC/AMSC
最終戦 10/31-1/1	INTER CHALLENGE CUP 500km in MINE	MINE	MINEサーキット/VICIC/AMSC

FTA
FORMULA TOYOTA ASSOCIATION

FORMULA TOYOTA

●フォーミュラトヨタ・エッソチャレンジ、F3スカラシップ

エッソ石油株式会社及びフォーミュラトヨタ・アソシエーションは、92年度より、下記のスカラシップを発足させる。

本スカラシップは、フォーミュラトヨタエッソチャレンジシリーズに参加され、顕著な成績を残したドライバーに対し、本シリーズを卒業してF3へステップアップした後、少しでもパーソナルな援助が出来ればという趣旨で設立されたものである。

1. 名称 フォーミュラトヨタ・エッソチャレンジF3スカラシップ
2. 資格 フォーミュラトヨタ・エッソチャレンジ(メイン及び、西日本シリーズ)参加者の内優秀な成績を取った者で、翌年にF3に参加するドライバー
3. 奨励金 年間100万円を2年間
4. 対象 2名
5. 条件 F.T.A.指定ワッペンのレーシングスーツ貼付(前面上半身)
F3全戦にエントリーすること

FORMULA TOYOTA

●賞典

■賞金総額¥43,300,000.-

各大会賞典

	トヨタ賞	エッソ賞	ブリヂストン賞	合計
1位	300,000円	150,000円	150,000円	600,000円
2位	200,000円	100,000円	100,000円	400,000円
3位	100,000円	50,000円	50,000円	200,000円
4位	50,000円	50,000円	50,000円	150,000円
5位	30,000円	30,000円	30,000円	90,000円
6位	20,000円	20,000円	20,000円	60,000円
総額	700,000円	400,000円	400,000円	1,500,000円

シリーズ賞典

	トヨタ賞	エッソ賞	キャスル賞	TRD賞	ブリヂストン賞	合計
1位	3,500,000円	1,500,000円	1,000,000円	1,000,000円	1,000,000円	8,000,000円
2位	2,000,000円	800,000円	600,000円	600,000円	—	4,000,000円
3位	1,500,000円	600,000円	400,000円	400,000円	—	2,900,000円
4位	1,000,000円	400,000円	—	—	—	1,400,000円
5位	700,000円	200,000円	—	—	—	900,000円
6位	500,000円	100,000円	—	—	—	600,000円
総額	9,200,000円	3,600,000円	2,000,000円	2,000,000円	1,000,000円	17,800,000円

シリーズ賞1位から6位までの選手 認定証が授与されます。
 ※賞金には消費税が含まれていません。

(西日本シリーズ)
各大会賞典

	トヨタ賞	エッソ賞	ブリヂストン賞	合計
1位	180,000円	120,000円	120,000円	420,000円
2位	150,000円	80,000円	80,000円	310,000円
3位	70,000円	50,000円	50,000円	170,000円
4位	50,000円	30,000円	30,000円	110,000円
5位	30,000円	20,000円	20,000円	70,000円
6位	20,000円	20,000円	20,000円	60,000円
総額	500,000円	320,000円	320,000円	1,140,000円

シリーズ賞典

	トヨタ賞	エッソ賞	ブリヂストン賞	合計
1位	2,500,000円	800,000円	800,000円	4,100,000円
2位	1,200,000円	600,000円	—	1,800,000円
3位	600,000円	300,000円	—	900,000円
4位	300,000円	200,000円	—	500,000円
5位	200,000円	100,000円	—	300,000円
6位	100,000円	100,000円	—	200,000円
総額	4,900,000円	2,100,000円	800,000円	7,800,000円

シリーズ賞1位から6位までの選手には認定証が授与されます。
 ※賞金には消費税が含まれていません。

トヨタ自動車株式会社及びフォーミュラトヨタ・アソシエーションは、
 F3へのステップアップ援助を目的として、上記のように賞金を設定いたしました。

FORMULA TOYOTA

●エッソオイル(エンジンオイル)スポンサーのお知らせ

92年度よりフォーミュラトヨタ・エッソチャレンジシリーズ
 に参戦される方を対象として、エッソ石油株式会社よりエッソ
 オイル(エンジンオイル、ギヤオイル)を希望者に供給する事
 になりました。

下記条件をご検討の上、供給を希望される方はフォーミュラト
 ヨタ・アソシエーション事務局までお申し込み下さい。

1. 対象チーム

- ①1992年 東日本シリーズ・全8戦にエントリーする
チーム
- ②1992年 西日本シリーズ・全6戦にエントリーする
チーム
- ③1992年 両シリーズ・全14戦にエントリーするチーム

①②③いずれかに当てはまる方

2. オイル供給量

出場レース	エンジンオイル	ミッションオイル
東日本シリーズ・全8戦	80ℓ	20ℓ
西日本シリーズ・全6戦	60ℓ	20ℓ
両シリーズ・全14戦	140ℓ	40ℓ

※エンジンオイルは

エッソ『スーパーフロー』100% SYNTHETIC
 API:SG/CD SAE/5W/50
 エッソ『ウルトラフロー』CCMC:G5/PD2
 SEMI-SYNTHETIC API:SG/CD

どちらかをお選び下さい。

※ギヤオイルは、エッソ『ギヤオイルGP』
 API:GL-4 SAE:80W-90

3. 条件

- 指定ステッカー(20cm×10cm)の車輛貼付
- ⇒サイドポンツーン左右2ヶ所
- 指定ワッペン(10cm×5cm)のレーシングスーツ貼付
⇒前面上半身

フォーミュラトヨタ・アソシエーション事務局
 (㈱日本モーターレーシングセンター内)
 TEL 03(3409)2391 FAX 03(3409)2704

FORMULA TOYOTA

●規定 (西日本シリーズを含む)

第1条 大会

本シリーズは、国際自動車連盟 (FIA) の国際スポーツ法典、及びJAF国内競技規則、本シリーズ共通規定および各レース大会特別規則に従って開催される。すべての参加者は、これらの諸規則に精通して、これを遵守するとともに各主催者、および競技役員の指示に従う義務を負うものとする。

第2条 組織

トヨタモータースポーツクラブ (TMSC)、ビクトリーサークルクラブ (VICIC)、MINEサーキット、あつモータースポーツクラブ (AMSC)、奥州ビクトリーサークルクラブ (奥州VICIC) は社団法人日本自動車連盟 (JAF) の公認のもとに、「FORMULA TOYOTA ESSO Challenge」の名称を付したレースをそれぞれ組織、開催する。

大会組織委員会、大会審査委員会、および競技長、その他の競技役員は、各大会の特別規則にて公示される。

第3条 競技日程・場所・主催者・レース周回数

第1戦 3月28日～29日・筑波サーキット

筑波チャレンジカップレース第2戦

主催/TMSC

周回数：30 LAP

第2戦 4月11日～12日・富士スピードウェイ

富士 F3000 CABIN INTERNATIONAL FORMULA CUP

主催/VICIC、テレビ朝日

周回数：15 LAP

第3戦 5月3日～4日・富士スピードウェイ

全日本富士1000kmレース大会

主催/TMSC、VICIC

周回数：15 LAP

第4戦 6月6日～7日・筑波サーキット

筑波チャレンジカップレース第4戦

主催/TMSC

周回数：30 LAP

第5戦 8月1日～2日・スポーツランドSUGO

SUGO F3000 NIPPON SHINPAN SUPER CUP

主催/VICIC、奥州VICIC、SSC

周回数：18 LAP

第6戦 9月5日～6日・富士スピードウェイ

富士 F3000 NIPPON SHINPAN SUPER CUP

主催/VICIC、富士スピードウェイ、FISCOクラブ

周回数：15 LAP

第7戦 9月19日～20日・仙台ハイランド

ハイランドグループA 300kmレース

主催/VICIC、奥州VICIC

周回数：18 LAP

最終戦 11月7日～8日・富士スピードウェイ

INTER TEC

主催/VICIC、フジテレビ

周回数：15 LAP

*第1、4、5、7戦及び最終戦に関しては、特別規則書に参加台数が記載された台数を超えた場合、コンソレーションレースを行なう。

'92フォーミュラトヨタコンソレーションレースに関して

- 1 92年シリーズ全戦のうち、コンソレーションレースが行われる大会においては公式予選において自己のベストラップタイムにより、決勝レースのスターティンググリッドが与えられるのは、当該レースの「決勝出走台数マイナス4台」とする。
- 2 公式予選において、決勝レースのスターティンググリッドが与えられなかった者で、公式予選の予選通過基準タイムを満たした者により、コンソレーションレースを行う。
- 3 コンソレーションレースの結果上位4名が、決勝レースのスターティンググリッドを得るものとする。
- 4 当該レースの参加申し込み台数が、そのレースの決勝出走台数を11台以上上回らなかった場合は、その大会でのコンソレーションレースは行わない。

(西日本シリーズ)

第1戦 3月14日～15日・TIサーキット・英田

TIサーキット英田グループA 300kmレース

主催/TMSC、VICIC、SCCN、A.C

周回数：15 LAP

第2戦 4月4日～5日・MINEサーキット

MINE F3000・NIPPON SHINPAN SUPER CUP

MINE ALL STAR

主催/MINEサーキット、VICIC、AMSC

周回数：15 LAP

第3戦 5月9日～10日・TIサーキット・英田

TIサーキット英田F3チャンピオンシップレース

主催/TMSC、VICIC、SCCN、A.C

周回数：15 LAP

第4戦 6月27日～28日・MINEサーキット

MINE F3・レースオブフォーミュラジャパン

主催/MINEサーキット、VICIC、AMSC

周回数：15 LAP

第5戦 7月11日～12日・MINEサーキット

MINE N1耐久・ベストドライバーズ400kmレース

主催/MINEサーキット、VICIC、AMSC

周回数：15 LAP

最終戦 10月31日～11月1日・MINEサーキット

INTER CHALLENGE CUP 500km in MINE

主催/MINEサーキット、VICIC、AMSC

周回数：15 LAP

FORMULA TOYOTA

●規定 (西日本シリーズを含む)

第4条 参加資格

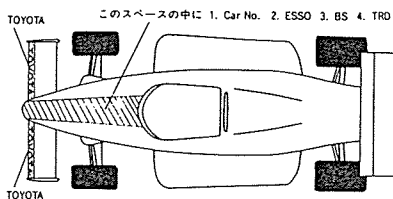
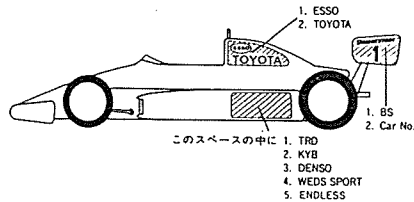
- 1 '92 JAF 国内競技運転者許可証 A クラス以上の所持者であること。
- 2 過去にF2、JAF、F2、F3000、FP、グループCカーレース、グランチャンピオンレース、に出走した者は参加できない。
- 3 '91年度までにF3レースの各大会で6位以内に入った者は参加できない。
- 4 当シリーズでチャンピオンを獲得した者は参加できない。
- 5 下記のいずれかを満足すること。
 - 1) 過去のレース出場実績が3回以上あること。
 - 2) JAF公認レーシングコースにおけるスポーツ走行の経験時間が9時間以上あり、その証明を有すること。
 - 3) 過去のレース出場実績が2回で、かつJAF公認のレーシングコースにおけるスポーツ走行の経験時間が4時間以上あり、その証明を有すること。
 - 4) 過去のレース出場実績が1回で、かつJAF公認のレーシングコースにおけるスポーツ走行の経験時間が6時間以上あり、その証明を有すること。
- 6 上記2項、3項は、海外でのレースに関しても同様に適用される。

第5条 参加車両、ゼッケン

- 1 参加車両は別掲の車両規則に合致したものでなければならない。
- 2 ゼッケン番号は、フォーミュラトヨタ・アソシエーション (FTA) が決定する。

第6条 広告スペース

- 1 参加者は、FTAおよび当該主催者の為に広告スペースを提供しなければならない。その位置およびかずは下記の図および当該主催者の指定した場所とする。



- 2 参加者は、参加者自身による、特定の広告が拒否されるかもしれないことを、あらかじめ承知していなければならない。
- 3 上記1項及び2項を満たさない車両は、シリーズポイントの対象からはずされる。

第7条 参加申込

- 1 受付期間 各大会特別規則書による。
 - 2 受付場所
 - 第1戦・第4戦
〒102 東京都千代田区九段南2-3-18
トヨタ九段ビル内
トヨタモーターススポーツクラブ
TEL. 03-3221-9950
 - 第2戦・第3戦・第6戦・最終戦
〒150 東京都渋谷区広尾2-3-14
㈱日本モーターレーシングセンター内
ビクトリーサークルクラブ
TEL. 03-3409-2391
 - 第5戦・第7戦
〒980 宮城県仙台市青葉区
国分町3-6-28登戸ビル4F
奥州ビクトリーサークルクラブ
TEL. 022-225-1301
- 〔西日本シリーズ〕
- 第2戦・第4戦・第5戦・最終戦
〒759-21 山口県美祿市西厚保町長尾
MINEサーキット
あつモーターススポーツクラブ
TEL. 08375-8-0321
 - 第1戦・第3戦
〒150 東京都渋谷区広尾2-3-14
㈱日本モーターレーシングセンター内
ビクトリーサークルクラブ
TEL. 03-3409-2391

第8条 参加料と保険料

- 1 参加料 1台につき……………41,200円
(消費税込み)
- 2 保険料 1名・1日・100万円につき

ドライバー……………	2,630円
ピットクルー……………	540円

*ドライバーは900万円以上、ピットクルーは400万円以上の有効な保険に加入していなければならない。既に加入済みのものは、その旨を申告するものとし、加入保険金額が、上記の額に満たないものは、その不足分について必ず、各主催者の指定する保険に加入していなければならない。

FORMULA TOYOTA

●規定 (西日本シリーズを含む)

第9条 スタート

レースのスタートはグリッドスタートとする。

第10条 賞典

各大会賞典

	トヨタ賞	エッソ賞	プリヂェストン賞	合計
1位	300,000円	150,000円	150,000円	600,000円
2位	200,000円	100,000円	100,000円	400,000円
3位	100,000円	50,000円	50,000円	200,000円
4位	50,000円	50,000円	50,000円	150,000円
5位	30,000円	30,000円	30,000円	90,000円
6位	20,000円	20,000円	20,000円	60,000円
総額	700,000円	400,000円	400,000円	1,500,000円

シリーズ賞典

	トヨタ賞	エッソ賞	キャッスル賞	TRD賞	プリヂェストン賞	合計
1位	3,500,000円	1,500,000円	1,000,000円	1,000,000円	1,000,000円	8,000,000円
2位	2,000,000円	800,000円	600,000円	600,000円	—	4,000,000円
3位	1,500,000円	600,000円	400,000円	400,000円	—	2,900,000円
4位	1,000,000円	400,000円	—	—	—	1,400,000円
5位	700,000円	200,000円	—	—	—	900,000円
6位	500,000円	100,000円	—	—	—	600,000円
総額	9,200,000円	3,600,000円	2,000,000円	2,000,000円	1,000,000円	17,800,000円

シリーズ賞1位から6位までの選手には認定証が授与されます。

*賞金には消費税が含まれていません。

(西日本シリーズ)

各大会賞典

	トヨタ賞	エッソ賞	プリヂェストン賞	合計
1位	180,000円	120,000円	120,000円	420,000円
2位	150,000円	80,000円	80,000円	310,000円
3位	70,000円	50,000円	50,000円	170,000円
4位	50,000円	30,000円	30,000円	110,000円
5位	30,000円	20,000円	20,000円	70,000円
6位	20,000円	20,000円	20,000円	60,000円
総額	500,000円	320,000円	320,000円	1,140,000円

シリーズ賞典

	トヨタ賞	エッソ賞	プリヂェストン賞	合計
1位	2,500,000円	800,000円	800,000円	4,100,000円
2位	1,200,000円	600,000円	—	1,800,000円
3位	600,000円	300,000円	—	900,000円
4位	300,000円	200,000円	—	500,000円
5位	200,000円	100,000円	—	300,000円
6位	100,000円	100,000円	—	200,000円
総額	4,900,000円	2,100,000円	800,000円	7,800,000円

シリーズ賞1位から6位までの選手には認定証が授与されます。

*賞金には消費税が含まれていません。

第11条 選手権ポイント

優勝……20ポイント	6位……6ポイント
2位……15ポイント	7位……4ポイント
3位……12ポイント	8位……3ポイント
4位……10ポイント	9位……2ポイント
5位……8ポイント	10位……1ポイント

- * ポイントは当該レース完走車のみ与えられる。
- * シリーズポイントの集計は獲得した総得点を合計するものとする。
- * 同ポイントの場合の順位は上位得点の回数の多い順に決定される。なお、上位得点の回数が同一である場合は、当該レースシリーズ出場回数の多い順に決定される。それでも順位の判断がつかない場合にはFTAが決定する。

第12条 賞および選手権ポイントの制限

賞金、賞典、および選手権ポイントは決勝出場回数により次のように制限される。

- 1 賞金、賞典
 - 3台……1位のみ 6～7台……4位まで
 - 4台……2位まで 8台以上……6位まで
 - 5台……3位まで
- 2 選手権ポイント
 - 選手権ポイントは決勝出場回数が5台に満たない場合は与えられない。

第13条 本規定に記載されていない項目

本シリーズ規定に記載されていないすべての項目は、各大会の特別規則および公式通知により示される。

FORMULA TOYOTA

●車両規則 (西日本シリーズを含む)

第1項: 定義

フォーミュラトヨタ

フォーミュラトヨタ・アソシエーション (以下FTAと記す) により、スピードレースのためのみに企画された四輪自動車。

第2項: 規定

- 1) フォーミュラトヨタの車両を規定する以下の規則はFTAによって発行される。尚本規則は十分な予告期間をもって変更される場合がある。
- 2) 車両は競技会中いかなる時でも第2項1) に規定される規則に合致していなければならない。もし車両が危険とみなされる場合は、競技会審査委員会によってその車両を除外することができる。

第3項: 車体と寸法

- 1) 1992年JAF国内競技規則第11章第30条第3項の規定に合致し、FTAにより指定された車両のみとする。

車体はFTAの指示により変更された場合および、認定部品との交換以外は下記の項目を除き仕様の変更は許されない。認定された部品は別紙パーツリストに記載する。

- a) ホイールアライメント 調整のみ認められる。
- b) フロントウイング 角度調整のみ認められる。
- c) シート・シートベルト 取付け位置及び銘柄は自由。

FORMULA TOYOTA

●車両規則 (西日本シリーズを含む)

- d) サスペンションプリング 自由。但しスチール以外の材質は認められない。
- e) バッテリー 取付け位置及び電圧の変更は認められない。銘柄の変更は認められるが、実な方法で取付けること。
- f) ベダル 位置の調整及びベダル面の改造のみ認められる。
- g) シフトレバー 位置の調整のみ認められる。
- h) ステアリングホイール位置 位置の調整のためのスペーサーの取り付けのみ認められる。
- i) ラジエータープロテクター及び導風板 取付けは自由。
- j) ヒールレスト 取付けは自由。
- k) センターカウル 取付けは前後それぞれ2ヶ所以上を安全で確実な方法で取付けること。
- l) ブレーキバランス調整レバー 取付け位置の変更は認められる。
- m) リアウイングフラップ 角度調整のみ認められる。
- n) ウィンドスクリーン 改造、修正は認められる。但し、著しい形状の変化は認められない。
- o) リアウイング サイドプレート 1992年JAF国内競技規則第11章第30条第3項6)の規定を満たすために、上端部を最小限の範囲で削ることが認められる。また、リアウイングフラップの角度調整のための取付け部の改造、修正は認められる。但し、著しい形状の変化は認められない。
- p) リア モノコック アンダープレート 取外しは認められる。但し、取付け位置を変更する場合はベルハウジングに確実にまた、左右対称に取り付けなければならない。

2) 車体の補修

主要構造体及び車体を構成するすべての部分の通常の整備作業および、使用による磨耗、事故によって損傷した場合による補修は、いかなる場合にもFTAが認定した部品を使用し、FTA指定の方法によって行わなければならない。

補修を行った場合、車両改造申告書に補修の場所、方法を明記し事前に技術委員会に申告すること。

第4項：重量

1) 車両の最低重量：465kg

バラストの使用は許される。

最低重量は競技中いかなる時でもドライバーが搭乗することなくタンク(複数)には液体を残したまま(測定時にはオイルその他の液体あるいは消化剤を追加することは禁止される)また燃料タンクを空にした後も保持されなければならない。

最低重量は上記条件に於いて大会期間中いつでも検証することを了解しなければならない。

2) バラスト

バラストは取り外しに工具を使用することが必要な方法で固定されなければならない、安全な方法でなくてはならない。

車検員が安易に封印を施すことができるようなものでなければならない。

第5項：エンジン

1) 基本エンジン

使用を許されるエンジンは、トヨタ自動車株式会社製造の1989年5月以降1991年5月まで国内で通常に販売されていた4A-GE型エンジンとし、FTAにより指定された年式の使用を許される純正部品および、FTAにより認定された部品を使用し、FTAにより指定された方法で改造を施されたものに限定する。

2) 使用部品

エンジンに使用できる部品は下記の項目を除き、第5項1)により指定された年式の使用を許される純正部品および、FTAにより認定された部品に限定する。

指定された年式の使用を許される純正部品および、FTAにより認定された部品は別紙パーツリストに記載する。

但し製造者(トヨタ自動車株式会社)が設計変更等により基本エンジンの資料と異なる状況が発生した場合、変更された部品(あるいは品番)がFTAによって認定されるまでは使用することができない事を了解しなければならない。

- a) ホース類 自由。
- b) キャブレター ベンチリー類 自由。
- c) // エマルジョンチューブ 自由。
- d) // ジェット 自由。
- e) // エアファンネル 自由。
- f) タイミングベルトカバー 自由。
- g) リアエンドプレート 取り外しは自由。
- h) スロットルリターンプリング 2ヶ所以上を安全で確実な方法で取付けること。

FORMULA TOYOTA

●車両規則 (西日本シリーズを含む)

- i) オイルポンプ、プーリー プーリー脱落防止の為の加工のみ認められる。
- 3) エンジンの改造範囲
エンジンは常に第5項 i) により指定された状態を保つものでなくてはならず、その変更、改造、修正の一切は認められない。
- 第6項：トランスミッション
1992年JAF国内競技車両規則第11章第30条第6項に合致し、FTAにより指定された当初の形式のギアボックスを使用する。
ギアボックスはヒューランドLD200シリーズとする。
ファイナルギア、デフは当初の仕様を変更してはならない。
但し、ミッションギアについては、FTAにより認定された別紙パーツリストに記載された製品に限り、使用が認められる。
- 第7項：燃料パイプとタンク、ケーブルおよび電気装置
1992年JAF国内競技車両規則第11章第30条第7項に合致し、当初の仕様を変更してはならない。
- 第8項：オイル
1992年JAF国内競技車両規則第11章第30条第8項に合致し、当初の仕様を変更してはならない。
- 第9項：始動
1992年JAF国内競技車両規則第11章第30条第9項に合致し、当初の仕様を変更してはならない。
- 第10項：後退ギア
1992年JAF国内競技車両規則第11章第30条第10項に合致し、当初の仕様を変更してはならない。
- 第11項：制動装置
1992年JAF国内競技車両規則第11章第30条第11項に合致し、当初の仕様を変更してはならない。但し、下記の項目は認められる。
- a) ブレーキバランス 前後バランスの調整のみ認められる。
- b) ブレーキパッド FTAにより認定されたブレーキパッドのみ使用が認められる。
ブレーキパッドは品番
{ 04491-FTA11 } とする。
{ 04491-FTA12 }
- 第12項：ホイールとタイヤ
1992年JAF国内競技車両規則第11章第30条第12項に合致すること。
- 1) ホイール
FTAにより認定されたメーカーにより製造された製品に限定され、その寸法はフロント6JJ-13、リア8JJ-13とする。またホイールに対する一切の加工は認めない。
製品は品番フロント42611-FTA01、リア42611-FTA11とする。

2) タイヤ

公式予選、決勝レースを通じて競技会に使用するタイヤはFTAが指定する株式会社ブリヂストン製造のタイヤに限定する。
タイヤに対する一切の加工は認めない。タイヤウォーマーの使用は認めない。

タイヤの使用本数は、予選についてスリックタイヤは1セットのみとする。但し、外的要因(バンク等)による場合は交換が認められる。レインタイヤの使用は自由。

第13項：コクピット

1992年JAF国内競技車両規則第11章第30条第13項に合致し、当初の仕様を変更してはならない。

第14項：安全装置

1992年JAF国内競技車両規則第11章第30条第14項に合致し、当初の仕様を変更、改造、取り外し、付加は一切認められない。

第15項：燃料

各大会主催者によって指定される燃料を使用すること。

第16項：消音器

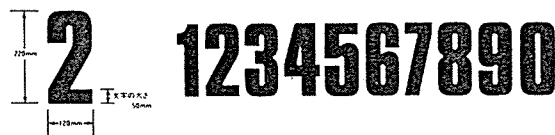
FTAにより認定された消音器の取り付けが義務づけられる。ただし、主催者により音量が規制を越えたと判断された場合は交換の指示に従うこととする。

第17項：統一解釈

本規定はできる限り変更、改造の範囲を最小限にとどめ、廉価なレース用マシンで平等な条件の下に一人でも多くの人々が参加できることを目的として作成されたものである。本規定に関して疑義を生じた場合はシリーズ競技委員会の解釈をもって最終とする。

第18項：その他

レースナンバーの指定、表示場所はFTAに従うこと。
レースナンバーの表示は明確に識別できる色でなければならない。文字はゴシック体とし、文字の大きさは下図に示す長さをそれぞれ最小限満たされなければならない。競技会技術委員長により変更の指示がされた場合従うこと。
FTAにより指定されたステッカーを車両の指定の場所に表示すること。



FORMULA TOYOTA

●ポイントランキング

FORMULA TOYOTA ESSO CHALLENGE '91

フォーミュラトヨタ エッソ チャレンジ '91シリーズ

順位	ドライバー	第1戦 (41台)	第2戦 (44台)	第3戦 (45台)	第4戦 (48台)	第5戦 (40台)	第6戦 (39台)	第7戦 (52台)	第8戦 (50台)	最終ポイント (359台)
1	田嶋 栄一	10	20	20	20	15	20	0	—	105
2	山路 慎一	6	12	15	12	8	2	0	20	75
3	望月 英弘	—	0	10	0	12	15	15	15	67
4	MARCELO BURGIONI	—	—	—	4	20	8	8	8	48
5	佐野 和志	0	0	0	8	6	12	20	0	46
6	山崎 泰文	0	8	12	15	0	0	6	0	41
7	浅野 武夫	20	10	0	2	0	1	0	—	33
8	五藤 久豊	—	—	0	6	10	—	0	10	26
9	上原 秀郎	0	0	3	3	0	6	12	0	24
10	松永 雅博	15	0	0	0	1	0	0	6	22
11	鈴木 学	4	3	8	0	0	0	0	4	19
12	堀米 トオル	8	0	2	0	0	0	4	3	17
13	水木 一智	—	15	0	0	—	—	—	—	15
14	山本 将之	0	0	0	0	3	0	10	0	13
15	藤村 満男	12	—	—	—	—	—	—	—	12
15	山崎 之直	—	—	—	—	0	0	0	12	12
17	嶋村 健太	—	—	—	—	—	10	0	1	11
18	原田 淳	1	6	0	0	0	4	0	0	11
19	伊藤 真澄	0	0	0	10	—	—	—	—	10
20	小林 敬一	—	4	6	—	—	—	0	0	10
21	酒井 浩	2	0	0	1	4	0	0	0	7
22	加島 和也	0	0	4	0	0	0	—	2	6
23	細野 智行	—	—	—	—	2	3	—	—	5
24	山本 健詞	3	0	0	—	0	0	—	0	3
24	高田 昌紀	0	—	0	0	—	—	3	0	3
26	須賀 康宏	—	2	0	—	—	—	1	0	3
27	金森 敏一	0	—	0	0	—	0	2	0	2
28	金海 辰彦	0	1	—	0	—	—	—	—	1
28	森谷 賢二	0	0	1	—	—	0	0	0	1

西日本シリーズ

順位	ドライバー	第1戦 (14台)	第2戦 (8台)	第3戦 (5台)	第4戦 (10台)	第5戦 (6台)	最終ポイント (43台)
1	望月 英弘	2	20	15	—	20	57
2	光貞 秀俊	15	—	20	—	15	50
3	松永 雅博	—	—	12	12	12	36
4	中里 紀夫	—	—	8	15	10	29
5	田嶋 栄一	20	—	—	—	—	20
5	園部 辰巳	10	10	—	—	—	20
5	藤島 敏也	—	—	—	20	—	20
8	山路 慎一	6	12	—	—	—	18
9	Jose Cordova	—	15	—	—	—	15
10	森谷 賢二	12	—	—	—	—	12
11	若林 秀樹	—	—	10	—	—	10
11	中林 香	—	—	—	10	—	10
11	金海 辰彦	4	—	—	—	10	10
14	伊藤 直澄	8	—	—	—	—	8
14	吉田 雅夫	—	—	—	8	—	8
14	守屋 英利	—	—	—	—	8	8
17	吉谷 和高	—	—	—	—	6	6
18	中村 真	3	—	—	—	—	3
19	藤川 元造	1	—	—	—	—	1

FORMULA TOYOTA

●開催サーキット

富士スピードウェイ

静岡県駿東郡小山町大御神

Phone 0550-78-1234

本社

富士スピードウェイ株式会社

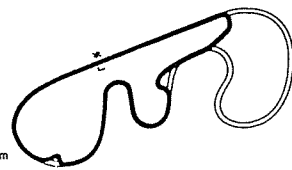
東京都千代田区丸の内2-4-1

丸ビル2F Phone 03-3216-5611

<コース>

1周4.470km セーフティゾーン10~50m

コース幅12~15m 特殊アスファルト舗装



筑波サーキット

茨城県結城郡千代川村大字村岡字西原

Phone 0296-44-3146~7

本社

社団法人日本オートスポーツセンター

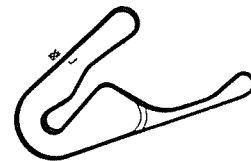
東京都港区虎ノ門1-5-8

オフィス虎の門ビル Phone 03-3591-6056

<コース>

1周2.045km セーフティゾーン4~15m

コース幅10~15m アスファルト舗装



仙台ハイランドレースウェイ

宮城県仙台市青葉区新川早坂山12

Phone 022-395-2120

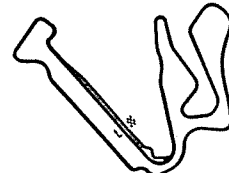
<コース>

1周4.060km

コース幅12~15m

セーフティゾーン5~80m

特殊アスファルト舗装



スポーツランドSUGO

宮城県柴田郡村田町菅生6-1

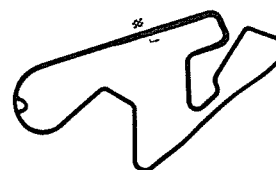
Phone 0224-83-3111

<コース>

1周3.704km

コース幅10~12.5m

特殊アスファルト舗装



MINEサーキット

山口県美祿市西原保町長尾

Phone 08375-8-0321

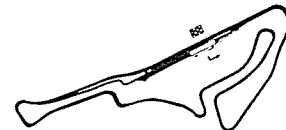
<コース>

1周3.23898km

コース幅10~15m

セーフティゾーン5~80m

特殊アスファルト舗装



T1サーキット・英田

岡山県英田郡英田町滝宮1210

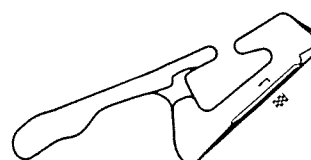
Phone 08687(4)3311

<コース>

1周3.702km

コース幅12~15m

特殊アスファルト舗装



FORMULA TOYOTA

●レースシリーズ便覧

販売代理店 (アイウエオ順)

(シャーン)

浅野自動車商会	株式会社トラスト
株式会社ウェッズ	株式会社日本モーターレーシングセンター
株式会社サード	BANDOH Co., Ltd.
土屋エンジニアリング	有限会社三菱自動車
有限会社DSK	有限会社レシオ
株式会社トムス	

(タイヤ)

浅野自動車商会	株式会社トムス
株式会社ウェッズ	株式会社トラスト
株式会社サード	BANDOH Co., Ltd.
株式会社シーワン・コーポレーション	有限会社三菱自動車
土屋エンジニアリング	有限会社レシオ
有限会社DSK	

シリーズ全体に関することについてのお問い合わせ

フォーミュラトヨタ・アソシエーション(FTA)

(事務局)

〒150 東京都渋谷区広尾2-3-14 TEL.03-3409-2391(代)
日本モーターレーシングセンター内

参加エントリーについてのお問い合わせ(参加申込場所)

ビクトリーサークルクラブ(VICIC)

〒150 東京都渋谷区広尾2-3-14 TEL.03-3409-2391(代)
日本モーターレーシングセンター内

MINE(西日本)サーキット、あつモータースポーツクラブ(AMSC)

〒759-21 山口県美祿市西厚保町長尾 TEL.08375-8-0321

参加車両に係わる技術的なお問い合わせ先

トヨタテクノクラブ(株)・TRD

〒222 神奈川県横浜市港北区師岡町800
TEL.045-543-5633

このハンドブックの内容は平成3年12月現在のものです。

'92フォーミュラトヨタハンドブック

1992年1月発行

¥500

フォーミュラトヨタ・アソシエーション(FTA)

事務局 〒150 東京都渋谷区広尾2-3-14

(株)日本モーターレーシングセンター内

TEL.03-3409-2391(代)